

けんぽく

令和6年1月号



書初め
今年の目標



2024/01/04

ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
謹んで新春のお慶びを申し上げます。
今年も皆さまにとって健やかで実り多い年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、昨年5月から感染症法上の位置づけが「第2類相当」から「第5類」に移行され、当センターでもこれまでの感染症対策の一部を緩和し、社会資源を活用したプログラムや外出行事などを実施して参りました。

本年も利用される方々が、心豊かで潤いのある地域生活が送れるよう、職員一同持てる力を存分に発揮して、更なるサービス向上に努めて参ります。

なお、「障害者就業・生活支援センターLink」は、平成16年4月以来皆様のご厚情をいただいて業務を続けて参りましたが、諸般の事情により令和6年3月31日をもちまして事業を廃止することとなりました。今後は、順次円滑に業務引継ぎを行い、支援業務が滞りなく進められるよう努めて参りますのでご理解を賜りますようお願い申し上げます。皆様からの長年にわたるご厚情、心から感謝申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

センター長 櫻井幸久

Link(リンク)より

障害者就業・生活支援センターLinkでは、6月と7月に在職者交流会を開催し、ボウリングをしながら交流していただきました。参加された方からは「楽しかった。」「またやりたい。」などの感想をいただきました。トークタイムでは職場での困りごとや休みの日の過ごし方について、それぞれ好きな話をして交流を深めました。

11月には障害者雇用で働くLink登録者2名とハローワーク古川の専門援助部門へ講師を依頼し、講話をいただきました。働くためにどのようにお仕事探しを行ったのか、求人票の見方や面接時に心掛けることは何か、会社への配慮事項等長く働き続けるためにどのような工夫をしているのかなど貴重なお話を聞くことができました。

＜お知らせ＞

平成16年4月から受託してきた「Link」の事業につきまして、令和6年3月31日で事業を廃止することとなりました。詳細については、文書及びホームページでお知らせいたします。



さくら事業所より

猛暑から「秋」の気配を感じる間もなく「冬」を迎えたような感じでした。

今回は、陸羽東線を利用し、鳴子温泉でわずかな「秋」を楽しんできました。

清々しい青空で紅葉も綺麗に色づき始めたところでした。駅から温泉までのんびり歩きながら利用者様同士会話が弾んでいたようです。温泉では所長も一緒に入り、楽しいひとときが過ごせたようでした。紅葉の時期でもあり、電車は行きも帰りも満員状態でした。そのような状況の中で高齢の方へさりげなく席を譲る姿が見られ、普段のホームの中の生活では見られない優しいコマが窺えました。

今回の外出は、温泉を希望する利用者様が多かったことと、車で出かけることが多いため電車を利用することにこだわって計画しました。その後「また行きたい…今度は別の温泉へ…」と言う声があり、利用者様同士で計画し、楽しんでいました。これからも利用者様が主体的に参加できるような行事を提案していきたいと思えます。



宮城県援護寮

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭5丁目7-21

TEL: 0229-23-1513 / FAX: 0229-23-1562

●宮城県指定管理5期目

- ①宿泊型自立訓練・自立訓練(生活訓練)【定員20人】
- ②短期入所(ショートステイ)【定員1日2人】

●令和5年度 事業計画

【重点項目】
「デジタルイノベーション(デジタル化を取り入れた業務効率化)による支援環境の充実」

＜事業所におけるなんでも相談・苦情解決窓口＞

責任者 所長 櫻井幸久
担当者 係長 佐藤寛崇
第三者委員 新井弘美



地域支援センター

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭4丁目3-7

ほほえみ

- ①障害者就労・生活支援センターLink TEL: 0229-21-7466
- ②指定共同生活援助事業所さくら(介護サービス包括型) グループホーム「こはる」「さくら」「くじら」「あじさい」

TEL: 0229-25-5815

●令和5年度 事業計画

【重点項目】
「就職率の向上」

＜事業所におけるなんでも相談・苦情解決窓口＞

責任者 所長 櫻井幸久
担当者 主幹 森山和子
第三者委員 新井弘美

外出

どこに行くか、何を食べるか、どう過ごすかなどディスカッションを重ねて、今年も 11 月に外出行事を行いました。初めに青葉城址に行き、その後八木山動物園に行くコースと瑞鳳殿に行くコースとに分かれています。

青葉城址

東北の武将といえばやっぱり伊達政宗。その歴史に触れるべく青葉城址の護國神社や展示資料館に行きました。お昼は併設されているフードコートで食べています。牛タン丼やずんだ餅シェイクなど仙台名物に舌鼓を打ちました。



八木山動物園

「何十年ぶりに来ました。」という方が多かった動物園。かわいい動物たちと触れ合ったり、普段はお目にかかれない動物を見たりと新鮮な経験でした。



瑞鳳殿

ちょうど紅葉の時期とも重なり、豪華絢爛な造りは思わず息を飲んでしまうほどです。歴史ある美しいものに触れることは心の肥やしになりました。



クリスマス会

ピザとチキンを注文し、寮で育てたサラダとあわせてお昼にみんなで食べました。午後はレクリエーションとしてパンケーキづくりやプレゼント交換を行い、行事を通して交流を深めました。



前日に飾り付け



盛り付け



みんなで昼食



パンケーキづくり



トッピング



プレゼント交換



環境美化活動

地域住民の方との交流や地域貢献を目的に近隣にある「養口沼集会所」の清掃活動を行いました。

1時間程、除草及び周辺のゴミ拾いを行い、参加した利用者の方も達成感を感じられた様子でした。



SST研修

援護寮では、SST(ソーシャルスキルトレーニング)をプログラムの一つとして取り入れています。利用者様へ提供するSSTや、支援の質の向上を目的として、職員向けの講習となる全3回のSST研修を企画・実施しました。

支援のあり方について学ぶ機会となっただけでなく、職員自身のメンタルケアにも繋がりました。



精神障害の理解について講義

SSTの進め方を練習



利用者様からも援護寮での生活について説明

寮内を見学



ホームページで短期入所の空き状況や利用までの流れ、短期入所の利用予約、宮城県援護寮の見学予約の申し込みフォームを掲載しております。また、「県北ブログ」を随時更新しております。以下のQRコードを読み取り、ぜひご覧ください！



<https://fukushi.miyagi-sfk.net/kenp/>
ホームページ



<https://forms.gle/SaLV9uvTRHouf8>
短期入所予約フォーム



<https://forms.gle/aYQjCn65yveA6KwG9>
見学予約フォーム

